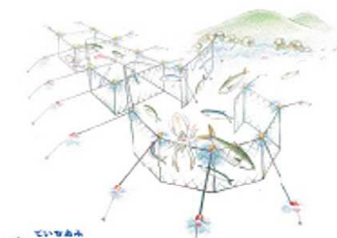
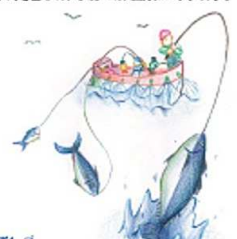


漁法



①定置網
網を一定の場所に固定し、回遊してきた魚を誘い込み網に入るのを待ってとります。一人で作業できるような内海に張る小型定置網からアジを採って外海に張る大型の定置網まで様々な種類があります。



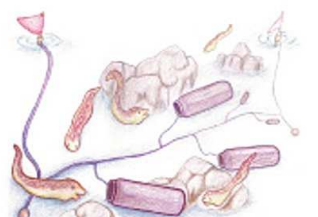
③一本釣り
魚の群れを見つけたら、土俵を投入し、海面に敷いて魚をおび寄せ、竿を入れて次々にカツオなどを釣り上げます。



⑤マブロ延縄
浮きで吊った長いロープ（幹縄）にたくさん釣りの糸（枝縄）をつけて海中に流しておき、マブロなどの魚が釣れるのを待ってとります。



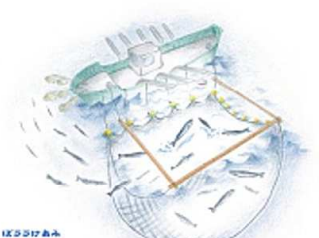
⑦刺網
竿状の網を浮きや釣で垂直に固定し、イセエビなどを網に絡ませてとります。網に魚が刺さったようになることから刺網と呼ばれます。



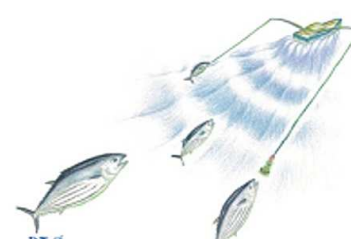
⑨せん縄
浮きをつけたせん（つつ）を決めておき、フツボなどが入るのを待って、引き揚げてとります。



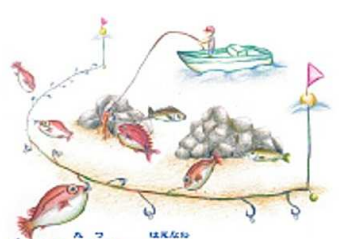
⑪かご漁
浮きをつけたかごに魚の頭、内臓等のエサを入れて沈めておき、タコやカニなどが入ったら引き揚げてとります。



②神受網
船のある漁具灯によりサンマを集めた後、右の集魚灯を消しながら徐々に左の集魚灯を点灯しながら網の上におび寄せ、網を揚げてサンマをとります。



④曳釣り
船から曳り出した平から釣り糸を張り、船を走らせながら表面を曳いてカツオなどの魚を釣ります。



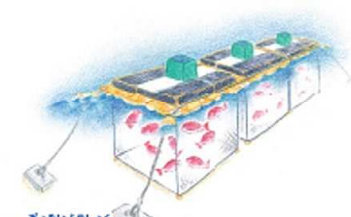
⑥その他釣り、延縄
魚種によって仕掛けは違いますが、季節によって決まった魚種を狙って釣る漁業です。マダイ、ムツ、アカムツ、カサゴ、アオリイカ、ヤリイカなどの高級魚が主なターゲットになります。



⑧底曳網
海底に曳いた網を流して魚を、海底付近にいる魚やエビなどをとります。



⑩採貝機
養殖でアソビやワニなどをとるものから、カキやモリなどの道具により船で行うものまで、様々なものがあります。



⑫魚類養殖
水や網でさまざまな種に飼いつけ（小刺り）を育て、その中でマダイなどの魚を養殖しています。

おわせの旬魚

春

- モジャコ (マアジ幼魚)
- チンチロ (スルメイカ)
- カツオ
- マダイ
- フササ (ブリ1歳魚)

夏

- イサギ
- メイチ
- マアジ
- ゴマサバ
- アカカマス
- ガシ
- マルトビ
- マダコ
- アカイカ

秋

- アオリイカ
- ホンハゲ
- シオ
- ソマ
- オキギス
- ツバス (ブリ0歳魚)
- ヌチウオ

冬

- サンマ
- アカムツ
- トンボ
- ブリ
- スルメイカ
- クモエビ
- テナガエビ
- メリイカ
- タカアソギ
- ガスエビ
- マンボ
- イセエビ



製作：尾鷲市魚まち推進課
TEL 0597-23-8231
協力：三重県立尾鷲高等学校 美術部

おわせの魚鑑





おわせの魚

どれだけ知っているかな？

【名称は標準和名。赤い名前は尾瀬魚市場での呼び名。※番号は主な漁獲方法】

- ①定置網 ②棒受網 ③一本釣り ④曳釣り
- ⑤マグロ延縄 ⑥その他釣り、延縄 ⑦刺網 ⑧底曳網
- ⑨せん漁 ⑩採貝藻 ⑪かご漁 ⑫魚類養殖